

平成 26 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市水道事業特別会計

事業区分	継続	事業名	水道事業(収益的収入及び支出)			
所管課	501	水道部総務課	(水道局)			
事業の目的	水道法に基づき、水道事業を実施。利用者に安心、安全、安定した飲料水の供給を目指して施設の管理運営を実施する。			宇陀市予算		
				区分	No.	区分名
				款		
				項		
				目		
細目						
根拠条例等	水道法第15条、宇陀市水道事業の設置等に関する条例					
総合計画	基本計画 第3章 第4節 上下水道の整備					
H26年度事業の概要	(1)営業費用 ①原水及び浄水費227,910千円 ②配水及び浄水費26,368千円 ③受託工事費 10千円 ④総係費 85,399千円 ⑤減価償却費 212,311千円 ⑥資産減耗費 20,100千円 ⑦その他営業費用 2,000千円 (2)営業外費用 ①支払利息 24,296千円 ②消費税 20,000千円 ③雑支出 5,216千円 (3)特別損失 13,390千円 (4)予備費 1,000千円			財源の内訳 (単位:千円)		
	水道水の安定供給			分担金		
事業の成果				使用料		
				国費		
				県費		
				市債		
				その他		
				一般財源	638,000	
				H26予算額 A	638,000	
			H25当初予算額 B	517,000		
			H25現計予算額	517,000		
			増減額 A-B	121,000		
事業のコスト	平成24年度(実績)	平成25年度(見込)		特定財源の状況		
決算額又は決算見込額(千円)	493,661	517,000				
従事職員数【人工】						
人件費(人工×8,000千円)						
総事業費:人件費含む(千円)	493,661	517,000				
活動指標名	年間総配水量					
活動指標の算式	—					
活動指標の実績	1,774	単位	千m ³	1,789	単位 千m ³	
単位当たりコスト(円)	278,276			288,988		
事業の目標	経費節減を図りながら、水道水を安定供給すべく経営を行っていく。			備考		

平成 26 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市水道事業特別会計

事業区分	継続	事業名	水道事業(資本的収入及び支出)					
所管課	501	水道部総務課	(水道局)					
事業の目的	水道法の規定に基づき、水道事業を実施。 水道水の安定供給を目指して整備工事を実施。				宇陀市予算			
					区分	No.	区分名	
					款		/	
					項			
					目			
細目								
根拠条例等	水道法第15条 宇陀市水道事業の設置等に関する条例							
総合計画	基本計画 第3章 第4節 上下水道の整備							
H26年度事業の概要	(1)営業設備費 ①量水器購入費 2,963千円 ②機械器具購入費 843千円 (2)水道建設事業費 ①人件費 21,001千円 ②事務費等 551千円 ③リース資産購入費 1,577千円 (3)企業債償還金 59,712千円				財源の内訳 (単位:千円)			
					分担金			
事業の成果	事業により、水道水の安定的な供給と未普及地域の解消。				使用料			
					国費			
					県費			
					市債			
					その他			
					一般財源	86,647		
					H26予算額	A 86,647		
					H25当初予算額	B 192,000		
H25現計予算額	192,000							
増減額	A-B ▲ 105,353							
事業のコスト		平成24年度(実績)	平成25年度(見込)		特定財源の状況			
決算額又は決算見込額(千円)		194,160	108,539					
従事職員数【人工】		/						
人件費(人工×8,000千円)								
総事業費:人件費含む(千円)		194,160	108,539					
活動指標名		整備済区域世帯						
活動指標の算式		-						
活動指標の実績		5,715	単位	戸		5,750	単位	戸
単位当たりコスト(円)		33,974				18,876		
事業の目標	水道法の規定に基づき、水道事業を実施。 水道水の安定供給を目指して整備工事を実施。					備考		